企業と自治体のパートナーシップを考える

~次世代育成支援、ワーク・ライフ・バランス推進に自治体はどうかかわるべきか~

次世代育成支援、ワーク・ライフ・バランス推進については、すでに各自治体において様々な推進策が展開されていますが、こうした取組みを活性化させ、より有効な形で展開するためには、自治体間でその取組みの現状や課題などについての情報を交換し、課題を共有することが重要です。また、企業が抱える WLB 推進に関する課題は、経済や社会の変化、企業を構成する人材の変化、WLB 推進度合いによってその内容やターゲットが多様化しており、それらに対応していくためには各自治体間でネットワークを構築することがカギになると思われます。

本ワークショップは、①各自治体で進める企業等における WLB の推進の取組みについて情報共有しあうと同時にネットワークを構築すること、②それらを推進する上で各地方自治体が抱える問題を整理し、その解決に向けた国や専門機関の役割、支援の好事例等を明らかにすること、を目的に開催するものです。

日 時: **2011 年 12 月 5 日(月)13 時 30 分~16 時 30 分**(受付開始 13 時)

会 場: 東京大学本郷キャンパス 山上会館(東京都文京区本郷 7-3-1)(詳細は裏面をご参照ください)

定 員: 100人(地方自治体における子育て支援やワーク・ライフ・バランス推進担当者の方を対象)(申込先着順)

: 催 : こども未来財団 平成 23 年度児童関連サービス調査研究

「企業の次世代育成の推進に資する自治体支援のあり方に関する調査」研究班

共 催: 東京大学社会科学研究所ワーク・ライフ・バランス推進・研究プロジェクト

後 援: 内閣府男女共同参画局

厚生労働省雇用均等・児童家庭局

【第 I 部】分科会 13:30~14:45

第1分科会 企業の取組みを促進する(インセンティブ)施策に関する分科会(定員 30 名)

要励金、助成金、融資制度、公契約上の配慮などの取組みや、表彰制度、登録・認定・認証制度等に関する具体的内容、運営上の工夫、効果、課題について、自治体の事例紹介およびディスカッションを通し考えます

|第2分科会| 両立支援・WLB 推進企業の「ノウハウ共有・提供」に関する分科会(定員 30 名)

WLB 等を推進する企業に対する事例提供・情報発信、アドバイザー派遣、窓口相談等の取組みなどに関し、その内容、工夫、効果、課題について、自治体の事例紹介およびディスカッションを通し考えます

|第3分科会||「(一般)個人に対する支援|に関する分科会(定員30名)|

仕事と育児・介護をはじめとするプライベートな生活との両立をめざす働き手や学生など個人を対象とする取組みに関し、その内容、運営上の工夫、効果、課題について、自治体の事例紹介およびディスカッションを通し考えます

【第Ⅱ部】全体会議 15:00~16:30 (※第Ⅱ部のみの参加も可能です)

● 基調講演 : 東京大学大学院情報学環(社会科学研究所 兼務) 教授 佐藤博樹

● 第 I 部分科会報告

● パネルディスカッション:「企業・団体等の WLB 推進に向け積極的に取り組む各地方自治体の取組み」

コーディネーター :法政大学 キャリアデザイン学部 教授 武石恵美子

パネリスト:神奈川県(仕事と介護の両立に関する企業支援)

(参加予定自治体):石川県(WLBに対する県民意識の向上に関する取組み)

: 兵庫県(企業の WLB 推進への総合的支援)

会場アクセスマップ



【アクセス】

本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)徒歩 15 分 本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)徒歩 10 分 湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)徒歩 15 分 東大前駅(地下鉄南北線)徒歩 20 分 春日駅(地下鉄三田線)徒歩 20 分 ※上記の徒歩時間は各駅から山上会館までのおおよ その時間です。

問い合わせ先

東京大学 社会科学研究所 松原 光代

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 Tel: 03-5841-4875/4955 E-mail: wlb@iss.u-tokyo.ac.jp

参加申し込みの方法(参加費無料)

必要事項をご記入の上2011 年 11 月 21 日(月)までにE-mail またはFAXにてお申込みください。

E-mailでお申し込みいただく場合は、①お名前、②ご所属(地方自治体名、所属部署名)、③お役職、④勤務先住所、⑤連絡先(『正番号)、⑥E-mailアドレス、⑦第Ⅰ部(分科会)、第Ⅱ部、懇親会(会費制)の参加/不参加、⑧第Ⅰ部(分科会)参加の場合、希望する分科会を第2希望までをご記入の上、上記「問い合わせ先」のE-mailアドレスへお送りください。

お申込みは**先着順で定員**に達した時点で締め切りとなります。ご参加いただける分科会は、当日受付けにてお知らせいたします。参加できる分科会などに関して、こちらから事前にはご連絡は致しません。

EAV.02_2264_6208 注政士学も5Uフデザク、学部 ポケ東美子研究会 行

<u>FAX:03-3204-0308 法政人子ヤヤリアナリイン子部 武石忠美士研先至 1]</u>	
お名前:	勤務先(地方自治体名):
所属部署:	役 職:
プ住所: 〒	
TEL:	
E-mail: FAX:	
第 I 部(分科会)の参加について: 参加 · 不	参加 第 II 部の参加について :
↓(参加の場合、希望する分科会)	
【第一希望】 第1分科会 第2分科会 第3分科	会参加・不参加
【第二希望】 第1分科会 第2分科会 第3分科	会
懇親会(<u>会費制:3500 円/人</u>)の参加について(17:00 から予定しております):	
参加 (領収書の必要性の有無:要・・・	不要) ・ 不参加

※ファックスで申し込まれる場合・・・複数人ご参加の場合は、本紙をコピーしてご利用ください。